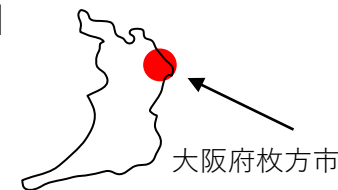


都市部における少量多品目有機農業の担い手育成

- 枚方市は大阪府の北東部に位置する中核市で、大阪市と京都市のほぼ中間にあることから、江戸時代には宿場町として栄えるなど、古くから交通の要衝として発展してきた。
- 枚方市の農業は都市近郊化型で稲作中心で、地産地消を目的とした少量多品目の野菜が栽培されている。市東部の穂谷地区は農業振興地に指定され、比較的に農業が盛んな地域である。
- 高齢化に伴う担い手不足を解消し、遊休農地を増やさないためにも、担い手の育成が急務である。

【位置図】



大阪府枚方市

取組前

- 本地域は、都市部で開発期待が高いことから、農地の減少が加速化している。
- 高齢化に伴う担い手不足を解消し、遊休農地を増やさないためにも、担い手の育成が急務である。
- 市東部の穂谷地区は農業振興地に指定され、比較的に農業が盛んな地域である。
- R5年度は大阪府の事業で大阪産（もん）スタートアップアカデミーを実施

取組内容

- R6年度は枚方市に特化し、ひらかた有機農産物アカデミーを開講。
- 市認定研修機関の2か所と連携し、有機農産物についての栽培研修と座学研修を実施。
- 社会人等が仕事の傍らに受講できるよう土曜日又は日曜日に実施。
- 地元スーパーとも連携し、販売実習も実施。
- 就農前後での技術指導や営農計画、農地・販路の斡旋などサポートチームで支援。

取組後(成果)

- R6年度の受講者13人のうち、新規就農者3人（うち1人は市外）
- 新規就農者の参入状況
R4:6人、R5:3人、R6:6名



栽培の開始

【サポート体制】

就農相談窓口（枚方市）

研修先の紹介

研修実施

「市認定研修機関」

一定の技術水準を満たすカリキュラムにより
研修実施

杉農園

里山農園
テロワール

大阪府

農業適正管理・有機JAS制度・農業施策
等の研修実施

就農前後の支援

サポートチーム

市（制度活用、各種調整等）府（技術・経営指導）
農業委員会（農地利用）JA北河内（営農指導）
日本政策金融公庫（資金融資）

農業経営開始

新規就農者や研修生の声

- アカデミーを受講し、農業技術や知識の習得はもちろん、楽しい仲間や市、府、農協など人とつながることで、農地貸借や資金、補助金の活用等、円滑な就農につながりました。これからも地域農業の振興のため、がんばります。

サポート体制構築事業 活用年度：令和6年度

【問合せ先】枚方市 農業振興課

TEL：072-841-1348

E-mail：nousei@city.hirakata.osaka.jpHP：https://www.city.hirakata.osaka.jp/soshiki/22-2-0-0-0_3.html